

楽しくおいしく食べて健康に

給食満喫

—速報— 牛乳が牛乳パックになりました！

2学期の給食が始まりました。給食を誰よりも楽しみにしている私ですが、今回は「楽しみ、ウキウキ」という気持ちだけで2学期を迎えることはできませんでした。なぜなら2学期から牛乳が「牛乳びん」から「牛乳パック」に変わるから。「みんな上手に飲めるかしら？」「牛乳パックをつぶすのが難しいけれど大丈夫かしら…」と心配事がたくさんある中、9月5日を迎えました。

当日は、給Tubeの生放送で、牛乳パックの開き方やつぶし方を解説しました。

右の写真は9月6日の給食です。牛乳パックが小さいので、ずいぶん量が少なくなったように感じますが、量は変わっていません。この錯覚効果のおかげか、2学期開始から牛乳の残量が激減しています。これまでは全校で90本程度残っていた牛乳が、今は20本程度しか残りません。驚いています。



この牛乳パックは、環境に配慮してストローなしでもこぼさず飲みやすい形をしています。熊の前では、慣れないうちはストローを使ってもOKということになっていますが、すでにストローなしでも大丈夫！とこぼさず上手に飲めている子もいます。

そして、牛乳パック導入の最大の難所！それが片づけ方です。かさばる牛乳パックが毎日750個集まると、ごみかなりのかさになってしまいます。そこで、一人一人小さく折りたたんで捨ててもらっています。低学年には大変かもしれない…と担任の先生方からも心配の声をいただいていた。しかし、給食時間に教室を巡回すると、低学年も満面の笑みで「できたよ」と小さく折りたたんだ牛乳パックを見せてくれました。やり方がわからない子には、やさしく教えてあげている様子も見られました。さすがくまっこです！ご家庭でも、給食の牛乳パックのことを聞いてみてくださいね♪

